



学内支援

今年短期大学に入学した、聴覚障がいのある学生の支援をしています。学生と相談しながら、より良い支援を目指して、ノートテイク・パソコンテイクを行っています。

聾学校訪問

愛媛県立松山聾学校の学校公開に参加しました。自分達のイメージしていたものと実際の雰囲気とのギャップを感じると共に、各成長段階(幼・小・中・高)における具体的な対応方法を知ることができました。

また、補聴器の装着体験をして、手話をする時の表情や目線、口を大きく動かすこと、正確さやスピードに注意すべきだということも学びました。

車椅子体験

車椅子利用者の移動の際、普段どのような場面で苦勞するかを体験しました。大学内にも不便に感じるところがあり、特に、凹凸の激しい道路を移動している時は、身体に負担がかかりました。

この体験を通じて、バリアフリーの必要性を考えさせられると共に、改善の余地があると感じました。



中長期的目標・夢

- ニーズに合った支援を行う
- 障がい学生が安心して暮らせる環境づくり

一年後の目標

- 実践的な支援活動をする
- 遠隔情報保障技術の習得 etc.

ミッション・ポリシー
個性を支え 個性と生きる

毎年、オープンキャンパスでバリアフリーマップを配布!



研修

学生支援室が主催する2日間の研修に参加しました。POP内の集団凝固性を高め、組織文化を継承するためのポリシー(理念、中長期的目標など)を決める話し合いをしました。

ミーティング

ミーティングは幹部会と全体会に分け、幹部会で提案事項を決めてから全体会に臨むため、円滑に議論を進めることができます。



手話・テイク練習

週に1回のノートテイク・パソコンテイクの練習で、今までの式典やラジオの音声を用いて実践的な練習に取り組んでいます。

また、手話に触れたことのない1年生を対象に上級生が週1回「手話会」を実施しています。「伝える」ことを中心に楽しく和気あいあいと練習していますが、手話検定合格も目標の一つです。

松山大学バリアフリーマップ ~オープンキャンパス2016~

